

ゆうゆう通信

平成31年2月13日 発行 第29号

発行 飯田市立病院介護老人保健施設
ゆうゆう 広報委員会

〒395-8503 飯田市上郷黒田341
電話 53-6048 FAX 53-6047



『年始のご挨拶』

ゆうゆう施設長
高松診療所長

金子源吾

新年明けましておめでとうございます。2019年の新年にあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

はじめに、当施設「ゆうゆう」が、無事にさわやかな新年を迎えることができましたのも、関係する皆様方のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

昨年（2018年）は、日本の各所で多くの災害が発生し、世相を表す漢字一文字は「災」でした。明るい話題では、平昌オリンピックにおける日本選手の活躍や本庶佑先生のノーベル賞受賞などが思い出されます。

今年は平成天皇が退位され、新しい天皇が即位、元号も新しくなります。また当地では、リニア中央新幹線時代に向けた話題が益々身近なものになってくるものと予想されますが今年も災害の無い平和な年になることを心より願っております。

ここで、2019年の「ゆうゆう」の抱負について述べてさせていただきます。昨年4月に介護報酬が改定され、7月からは当施設が「在宅強化型」老健として再スタートを切ることでできました。今年も施設利用者の皆様方が住み慣れたご自宅で「自分らしい暮らし」が続けられるようご支援できれば、と考えております。更には「在宅強化型」を継続する中で、在宅復帰をより強力に支援できる「超強化型」への移行を目指して頑張っております。

次に、認知症カフェ「ゆうゆうカフェ」についてですが、一昨年10月から毎月1回定期開催し、多くの皆様方にご利用をいただいております。引き続き地域の皆様方のご理解が進み、満足度の向上に貢献できるよう取り組んでまいります。また昨年から、地域の皆様方を対象とした「認知症サポーター養成講座」を「ゆうゆう」にて開催したところ、多くの皆様にご参加いただくことができました。「ゆうゆうカフェ」「認知症サポーター養成講座」共に、今後も継続して開催し、より良い地域づくりに貢献できれば幸いです。

そのほか、「ゆうゆう」における今年の課題については、

- ① 安全対策特にインフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策、インシデント・アクシデントレポートの徹底
- ② 地域への貢献として夏祭りや認知症カフェなど様々な活動の実践
- ③ パワハラや飲酒運転撲滅にとどまらず、あらゆる面におけるコンプライアンス（法令）の順守

- ④ 防災対策として地域の皆様方と更に連携した防災訓練の実施
- ⑤ 健全経営の堅持

などです。それぞれ、適切に対応してまいりたいと考えております。終わりに、近年の国全体の医療制度改革の方向性として、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年を念頭に地域包括ケアシステムの構築が進められておりますが、今年も「ゆうゆう」は、地域の皆様方の声に耳を傾け、「介護の質の向上」と「信頼される介護サービス」の提供に努めてまいりたい、と決意を新たにいたしております。

2019年が皆様方にとりまして明るく希望に満ちた良い年でありますよう、心からご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



クリスマス会 ティ



12月12～14日にかけてデイケアのクリスマス会を行いました。午前中にはグリーンの画用紙を使ってかわいらしいクリスマスツリーを作りました。好きな色や模様の折り紙を楊枝でクルクルと巻いて、カラフルなクリスマスツリーができあがりました。皆さん各自持ち帰ってお家に飾っていただきました。

午後からはボランティアの皆さんにきていただきました。12日は〇〇さんによるありがたいお話と一節太郎の「浪曲子守唄」に合わせた踊りを見せていただきました。その格好が面白く、思わずみんなで笑ってしまいました。13日には毎年来ていただいている「オー・ハッピー・ボイス」の皆さんによるゴスペルを聞かせてもらいました。ゴスペルを聞くとやっぱりクリスマスだなあと感じました。14日には高校生バンドに来ていただき、職員も加わって元気いっぱいいの歌を聞かせてくれました。今年も楽しいクリスマス会になりました。



クリスマス会 二階



2階では、12月18日に少し早い「クリスマス会」を行いました。利用者様はエレベーター前に集合し大きな声で「サンタさん」と呼ぶと、なんとエレベーターの中からトナカイに乗った2人のサンタさんが登場し、拍手や笑い声に包まれました。サンタさんより一人一人に折り紙で折ったツリーのプレゼントを頂き、頂いたツリーは胸に付けたり車椅子に付けオシャレをして楽しみました。

続いての催し物は市立病院の先生によるオルガンの演奏でした。演奏に合わせて「きよしこのよる」を全員で歌い、更には職員によるハンドベル演奏により綺麗なベルが鳴り響きながらクリスマス会を楽しみました。

最後にサンタさんに「来年も又来てね」と言うと、サンタさんとトナカイさんは又エレベーターに乗って帰っていききました。その後、おいしいケーキを頂きクリスマス会は終了しました。



新年会

二階



2階では平成最後の年始の会を1月16日(水)に行いました。当日は朝からお正月らしくダルマの目入れ、おみくじを利用者様一人一人に楽しく行っていました。年始の会では事務長の新年の挨拶をスタートに、昔ながらの杵と臼を使いお餅つきをしました。しかし職員では上手につけず見るに見かねて利用者様が上手につけてくれました。皆で「ヨイショ!」と元氣よく掛け声も響きました。そのついたお餅を職員が二人羽織でお汁粉、きな粉もちで食べましたが、とても練習の成果が出て息が合っていました。最後に歯磨きまでしてくれ利用者様の笑い声が絶えませんでした。

催し物は遙太鼓の方々の演奏を聴きました。大迫力の音で、利用者様から「とても感動した」と沢山の方から声を頂きました。中には感動のあまり涙を流されている方も見えました。利用者様が笑って、とても楽しい時間が過ぎました。



新年会

三階Aチーム



1月17日にたんぼぼ・ひまわりの利用者様が一堂に会して「平成最後」の新年会をおこないました。

事務長の新年の挨拶を皮切りに、新年の抱負を発表したあと、男性スタッフと事務長の二人羽織りでは、『哲子さん』がお化粧をしてから熱々うどんをおでこで食べたりと、汗も滴る名演技で利用者様も大笑いされていました。やっていく本人は意外と反応を見る事が出来ないそうで、あとで出来上がった笑顔の写真を見て、「是非来年も!」と、新年の決意を固めたとか。

その後、書初めを職員が行い、利用者さんに披露しました。また利用者様と作った貼り絵のだるまに、午前中のおみくじで「大大吉」を引いた「福男」「福女」の代表者4人の方に目入れを行って頂きました。3Aチームを今年一年見守ってもらえそうです。

お正月らしい催しで盛り上がる新年会になりました。



新年会

三階Bチーム



1月9日にさくら・すみれユニットで「ニューイヤークンサート」と題して新年会をおこないました。

今回は、職員による楽器の演奏をバックに、「1月1日」「旅の夜風」「高原列車」「北国の春」「しゃぼん玉」など、皆さんの慣れ親しんだ懐かしい曲を歌いました。「しゃぼん玉」では、本物のしゃぼん玉が飛び交い、「しゃぼん玉なんて久しぶりに見るなあ」と喜んでいただくことができました。そして飛び入りゲストで佐藤PTがパーカッションで参加。更に、「津軽海峡冬景色」も歌ってもらい、再びしゃぼん玉の吹雪が起こり、皆さんも一緒に熱唱。会場は最高潮の熱気に包まれて、とてもすてきな時間を過ごすことができました。

また、1月は誕生月の利用者様が6名いらっしゃり、その方々へ『ハッピーバースデー』の歌のプレゼントもありました。「こんな素晴らしい誕生日会なんて初めて」と喜んで下さる利用者様の姿もあり、スタッフもたいへん嬉しく思いました。



職員がやっているボランティア紹介

理学療法士の佐藤博之さんは、趣味でドラムを叩きます。最近ではジャズにはまっています。数人の仲間とジャズを演奏しています。元々は高校の時にパーカッションをやっていた、ジャズをやりたくてドラムを叩くようになったそうです。

ジャズは特に決まりはないので、その時に集まったミュージシャンとその場で打ち合わせで演奏します。時には歌謡曲などリクエストをもらって演奏する事もあります。夏と冬には、ゲストを迎えて近くのジャズ喫茶でライブも行っています。

ゆうゆうにも、夏祭りやデイケアのボランティアで演奏させてもらいました。ゆうゆうの皆さんは音楽がお好きな方が多く、一緒に手拍子をしてくれたり一緒に歌ってくれたり、とても楽しく演奏させてもらっています。また機会があったら演奏させてください。



起き上がり介助のポイント

起き上がり動作は元気な方なら特に大変だと感じることはない動作かと思えます。しかし御高齢者は若者と比較して筋肉量が3〜4割減少していると言われ、更に病気などの持病もありそれ以上に体力が低下している高齢者も多いかと思えます。

介助時の注意点としては、ご本人のペースに合わせて急がないことです。また介助をしている際に重い・軽いと感じると思いますが、軽いと感じる時は、ご本人も楽に起きている時です。是非とも介助中の抵抗感も意識してみてください。是非とも介助する際のポイントと、支える位置を記しましたのでご参考までに・・・

① 起き上がる方向の空間（スペース）をしっかりと設ける

② 横向きになってもいい、脚を下ろす

③ 下側の腕の方向に沿って上半身を誘導する
※ 介助者の支える場所は背中と腰です



＜重要なお知らせ＞

ゆうゆう面会制限について

ニュース等で、連日インフルエンザ感染の報道がされており、飯田市内でもインフルエンザが猛威を振るっています。

当施設でも感染対策としてご家族等のご面会を制限させていただいております。

詳細につきましては、受付でご確認をお願いいたします。

ご家族様にはご理解とご協力をお願い致します。



編集後記

平成最後の新しい年を迎えました。本年もゆうゆうをどうぞよろしくお願い致します。この頃は何かにつけて「平成最後の～」という言葉をよく耳にしますが、新しい年号は何になるのかということも度々話題になります。我が家では、家族それぞれが予想した新しい年号を書いた紙を神棚にあげてあります。果たして、予想は的中するのでしょうか。(ア)